

# 港区歌

昭和24年7月30日制定  
平成9年3月10日補作・編曲  
港区 作詞・制定／山田耕筰 作曲／山本直純 補作・編曲

一、ひかりす 光澄む うみ いだ 海を抱きて

み 見はるかす みどり おか 緑の丘に

ゆかりある 歴史を掬みて

の そだ 伸び育つ ちからぞえ 笑まし

あゝ みなとく 港区は うる 美わしき

みなとく 港区は うる 美わしき

へいわ 平和の わがまちよ

三、にぎ 賑わしき でふねいりふね 出船入船

さいわ 幸いを せかい わか 世界と頒つ

あたら 新しき にほん 日本のかどで

すこ 健やけし のぞ 望みもすがし

あゝ みなとく 港区は よみがえる

みなとく 港区は よみがえる

せいき 世紀の ふるさとよ

二、おかべ 丘辺より でんぱ 電波さやけく

ひろ ひろがるや せかい はて 世界の涯に

きそい 咲く ぶんか はな 文化の花の

かが かがやかし かお 香りもゆかし

あゝ みなとく 港区は さきがけの

みなとく 港区は さきがけの

じゆう 自由の てん ち 天と地よ